

## 地方創生実現への力強い支援と一般財源総額の確保を強く求める

全国町村会長 荒木 泰臣

本日ここに、全国町村長大会を開催いたしましたところ、安倍内閣総理大臣をはじめ、来賓各位には、政務ご多端の折にもかかわらず、ご臨席を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、全国の町村長の皆様方には、遠路ご参集をいただき、心から感謝申し上げます。

本年は、7月豪雨をはじめとする記録的な豪雨・大型台風、さらには9月に発生した北海道胆振東部地震などにより、各地で甚大な被害が発生しました。災害でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りしますとともに、被災された方々、被災された町村に心からお見舞いを申し上げます。

この臨時国会におきまして、災害からの復旧・復興に係る第一次補正予算を成立させていただきましたが、被災地の復旧・復興が一日も早く成し遂げられるよう念願し、関係の皆様とともに、必要な対策を引き続き国に働きかけてまいります。

東日本大震災から7年8ヶ月余りが経過いたしました。毎年、被災地を訪れ、関係町村の皆様方の大変なご尽力により、復興が進められている状況をお伺いしておりますが、今なお多くの住民が故郷を離れて避難生活を余儀なくされ、依然として厳しい現状にございます。二年半前の熊本地震の被災地も、まだまだ復興途上です。国に対しては、今後とも万全な支援措置を講じていただくよう要請してまいります。

また、全国どこでも起こりうる大規模災害に備えて、社会資本整備や国土の強靭化を強力に進めるとともに、全国的な防災・減災対策の強化を求めてまいります。

このため、本日は「特別決議」をお諮りすることとしております。

さて、我が国全体が人口減少社会に突入し、この最重要課題に国・地方をあげて長期にわたり真正面から取り組んでいかななくてはなりません。

安倍内閣では、地方創生を内政の重要課題に掲げ、政府一体となって取り組んでおられることに大変期待しております。そして私たち町村長も、地方創生を日本の創生につなげていくという強い覚悟をもって、日々懸命に取り組んでいるところであります。

地方創生の実現は、息の長い取組が必要となりますので、引き続き力強いご支援をお願いいたします。

また、少子化対策は、これに関連する極めて大きな課題です。町村では、少子高齢化の課題が10年も20年も都市部に先行しており、厳しい財政状況の中にあっても、「子どもは町の宝、村の宝」との思いで、子育てに関わる施策を必死に進めているところです。

国では、来年10月からの幼児教育無償化を目指しており、国が提唱した政策は時宜を得たものと期待しています。しかし、いまだに国との協議は整っておりません。限られた時間の中ではありますが、地方と十分な協議をいただき、国の責任において町村に新たな財政負担が生じないように、しっかりと必要な財源の確保をしていただきますよう強く求めますとともに、準備に支障がないよう万全の措置をお願いいたします。

地方税財政について申し上げます。

町村が、自主性・自立性を発揮し、創意工夫を凝らしながら、安全安心な地域づくりや地方創生の取組を力強く進めていくためには、何よりも地方交付税等の自主財源の安定確保が重要であります。国には、町村の生命線ともいべき地方交付税をはじめとする一般財源の総額が確実に確保されるよう、強く求めてまいります。

また、税制改正においては、地方の貴重な税財源をしっかりと確保していかなければなりません。特に、地方にとって極めて重要な財源である「車体課税」は、町村財政に影響させることが決してないよう、また「ゴルフ場利用税」については、現行制度の絶対堅持を強く求めてまいります。

次に農林水産業と農山漁村の再生・活性化について申し上げます。

人口減少社会の到来は、農林水産業の将来にも大きな影響を及ぼします。しかし、世界に目を向ければ、食料や水、エネルギーの確保は一層重要になってまいります。国連のSDGsにみられるように、持続可能な社会を追求する時代の中で、我が国農林水産業は、大きな使命を担い、新たな価値をもたらします。

そして、その礎となるのが農山漁村の存在です。近年、国内はもとより海外からの関心も高まりつつある、我が国農山漁村の魅力と可能性をこれまで以上に向上させなければなりません。

そのためには、田園回帰を加速させ、我々町村が強く訴え続ける都市と農山漁村が共生する社会の実現を着実に目指していく必要があります。このことは、私たちが提言する「これからの地域づくりと農村価値創生」にもつながるものです。

また、私たち町村の悲願である「森林環境税関連法案」の、次期通常国会での確実な成立を求めてまいります。

現在、米国との間において物品貿易に関する交渉、TAGが進められようとしております。政府には、我が国農林水産業のため、毅然とした姿勢で交渉に臨んでいただき、生産現場の不安を払拭していただくよう強く求めます。

以上、当面する町村を巡る政策課題について申し上げましたが、町村を取り巻く環境は極めて厳しいものがあります。

だからこそ、本日ここに一堂に会した我々町村長が、相互の連携を一層強固なものとして、直面する課題、将来にわたる困難な課題に一致結束して、積極果敢に取り組んでいこうではありませんか。

本大会が所期の成果を収めることができますよう、ご参集の皆様方の格別のご協力をお願い申し上げ、私のご挨拶といたします。